



成城学園高等学校

2024（令和6）年度入試 資料

2023年6月12日

成城学園高等学校

2024年度 生徒募集要項

I. 推薦入試

募集人員：男女合わせて約20名（内進生の人数により、数名の増減があります）

出願期間：インターネットを利用したWEB出願となります。

受付：2024年1月15日（月）～17日（水）13時00分まで。

書類締切：2024年1月18日（木）16時00分必着。窓口可。

試験日程：2024年1月22日（月）

合格発表：2024年1月23日（火）

入学手続：2024年1月24日（水）～25日（木）

試験科目：作文・面接（グループ面接・個人面接）

※学校説明会（10月7日、11月11日、12月16日）で詳しく解説します。

事前に学校WEBサイトをご確認ください。

II. 一般入試

募集人員：男女合わせて約40名（内進生の人数により、数名の増減があります）

出願期間：インターネットを利用したWEB出願となります。

受付：2024年1月27日（土）～2月5日（月）13時00分まで。

書類締切：2024年2月6日（火）16時00分必着。窓口可。

試験日程：2024年2月12日（月） 午前／学科 午後／面接

合格発表：2024年2月13日（火）

入学手続：2024年2月14日（水）～16日（金）

試験科目：国語・英語・数学

面接：個人面接（生徒1人／面接官2～3人）……10分程度

☆インターネットを利用したのWEB出願となります。募集要項等の出願に必要な書類は、10月1日より公開します。本校WEBページからダウンロードが可能です。

2024（令和6）年度 一般入試に関する傾向と対策

【 当日の流れ 】

朝8時より校舎内に入ることができます。

9：00～10：00 国語（60分）、

10：15～11：15 英語（60分）、

11：30～12：30 数学（60分）の順に筆記試験があり、

昼食後、午後1時30分から個人面接が始まります。1人10分程度です。

なお、付き添いの方のために控室も準備する予定です。

【 学科に関する傾向と対策 】

国語

評論	榎木野衣・山極寿一・石川伸一・内田樹
詩	室生犀星・茨木のり子・服部誕・長田弘
小説	本岡類・河崎秋子・幸田文・青山美智子

1. 出題範囲

「評論」「詩」「小説」の3種類を出題する。

過去4年間に出题された問題文の作家・評論家等は上記の通り。

2. 問題量

平均すると大きな設問は25題程度。問題文を読む時間も考えると、1問2分程度で解くペース。ただし、設問の多くが記号問題であることを考えると、できない問題で時間をかけすぎない限り、最後まで到達できる分量。ペース配分に注意して取り組んでほしい。

3. 設問の傾向

記号問題・抜き出し問題が多い。例えば接続詞を記号で選ぶ、空欄に入る言葉を文中から抜き出すといった形で出題される。自分の言葉で説明させる問題もあるが、自由に書かせる問題はあまりない。「文中の言葉を用いて説明しなさい」といった制限を加え、本文を正確に把握しているかどうかを見る問題である。なるべく本文に即した形で答えるよう心がけてほしい。

英語

1. 出題範囲

基本的に中学校の既習事項・語彙の範囲であり、基本をしっかり身につけ、正確に書けるようにしておくこと。

2. 出題形式

リスニング、長文2題、英作文の構成である。

語彙・発音の問題は大問としては問わないが、長文問題や英作文問題などの中で問われる。

リスニング・英作文は2022年度から新たな形式で実施している。

3. 設問の傾向・対策

リスニングは正しく聴き取るだけでなく、正確に答を書く力も必要。日頃から英語に耳を慣らしておくこと。学校説明会で過去問を試聴することが可能。

リーディングは、物語文・説明文などが出題される。日頃から長めの文章に接し、読解問題や文法問題に対応で

きる力を身に着けておくことが必要。

ライティングは、中学校で習う文法事項を基本例文などでしっかり身につけて、正しい英文を書けるようにしておくこと。

語彙・発音に関しては、授業で習う単語の意味、綴り、語形変化、発音などをきちんと復習しておくこと。

数学

1. 出題範囲について

教科書の内容をしっかりと理解していれば、十分に対応ができる範囲。

2. 対策について

分量・形式等は過去の問題を参考にして学習するとよい。式の計算・方程式・関数・図形の基本的事項をしっかりとおさえておくこと。また、総合問題にも対応できるよう練習しておくこと。

3. 答案の書き方について

問題文の最後に「式または考え方も記入せよ」と指示されているものについては、途中式（思考の過程）を書くこと。途中式も加点の対象となる。

【 面接に関する傾向と対策 】

1. 形式

受験生1名に対し、面接官2～3名で行い、時間は約10分。

2. 面接内容

当日記入・提出してもらう面接用資料に基づき、

- ① 成城学園高等学校を志望した動機、
- ② 将来の進路について考えていること、
- ③ 中学時代にどのような活動をしたか、
- ④ 自分のセールス・ポイントなどを質問をする。

〈一般入学試験についてQ & A〉

Q1：調査書はどの程度合格判定に影響を与えますか？

参考程度の扱いであり、内申を点数化して合計点に加えたりすることはしていません。

Q2：補欠合格はどのように発表されますか？

合格発表のときに補欠合格候補者も合わせて発表します。

Q3：高校入学者の男女比率はどのくらいですか？

年によって違いますが、女子の方が多いのが現状です。

Q4：合格判定の際、科目ごとに最低基準点を設けていますか？

特に設けてはいません。3科目の合計点に面接の結果を加え、総合的に判定します。

Q5：聴覚に障害があり、英語のリスニングテストが心配です。

事前に申し出ただけであれば別室で受験できるように配慮します。

Q6：帰国生徒の合格枠はありますか？

特に設けてはいません。他の受験生と同じ学科試験、面接を受けることになります。

授業や学校生活についてよくあるQ&A

Q1：高校からの入学者はどのようにクラス編成されますか？

高校からの入学者だけを集めた特別なクラス編成は行っていません。成城学園中学校から進学する生徒と同様、均等にクラス分けをします。1クラスあたり10名ほどが高校からの入学者になります。

Q2：在学中にクラス替えはありますか？

1年修了後にクラス替えを行います。

Q3：在校生の男女の比率はどのくらいですか？

男子40に対し、女子60くらいの割合です。

Q4：高校からの入学者は成城学園中学校から入学する生徒に学習面についていけますか？

特に心配する必要はありません。十分についていけます。

Q5：土曜日に授業はありますか？

午前中4時間の授業が組まれています。

Q6：補習や講習はどの程度行われていますか？

希望者を対象に国語、数学、英語、理科、地歴、公民の6教科について、学期末に講習を行っています。これには補習を目的としたものと、大学受験を目的としたものの2種類があります。

Q7：進路別の授業はありますか？

2年生からは希望によって進路別のコースに分かれます。

Q8：学校に生徒用の食堂はありますか？

カフェテリアがあり、昼食や放課後の軽食に利用できます。メニューは、各種カレーや成城オムライス・焼き肉ランチ・パスタなどがあります。

Q9：制服はありますか？

現在男子には紺スーツの制服がありますが、女子にはありません。この違いは学校設立の経緯によるものです。ただし、男子、女子ともに高校生らしい髪型や服装を求めています。

お問い合わせ先

成城学園中学校高等学校

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20

電話 03(3482)2104 中学校高等学校事務室

FAX 03(3482)5100

<https://www.seijogakuen.ed.jp/chukou/>